

編集後記

数年来の地震による被害に続き、この夏は各地で大雨による水害が相次いでいます。わが国では(わが国でなくても)、昔から‘治水’には多くの英知を結集し、これを克服してきた歴史があるはずですが、昨今の想定外な局所的豪雨にはまったく歯が立たないといったところでしょうか。一方で、今年は地域によっては水不足の心配もあるようで、自然の力の前にはつくづく人間は無力であることを思い知らされます。と同時に異様に湿度も高い灼熱の日本で、本当に3年後にオリンピックなど開催できるのか、なかでもマラソン競技をはじめとする屋外競技は医学的にみて大丈夫なのかといった素朴な疑問も湧いてきます。そもそも何故、50年前と同じように秋空のもとでの開催は実現できなかったのでしょうか。少なくとも‘選手ファースト’でないことは明白です。

さて、今月の特集は角膜ジストロフィですが、主に治療法をベースにした解説を執筆していただいていま

す。外科的アプローチによる角膜上皮、あるいは実質混濁に対する治療が中心となる疾患群ですが、いずれ個々のジストロフィの病態に合わせた点眼薬などによる内科的な治療も応用される時代がやってくるのでしょうか。

綜説のひとつ目は概日リズムに関わるメラノプシンを発現し、第3の光受容器と呼ばれるようになって久しい網膜神経節細胞についての解説と、2つ目は硝子体手術ですべてが解決されたかのような錯覚に陥りがちな増殖硝子体網膜症に対する薬物療法の可能性について、それぞれ著者らの動物実験の結果も踏まえた興味深い内容となっています。

8月号がお手元に届く頃には、夏の甲子園野球大会も佳境にさしかかっていることでしょう。暑さに負けず、この夏を乗り切りましょう。

(後藤 浩・記)

編集：飯島裕幸・富田剛司・坪田一男・後藤 浩・雑賀司珠也・門之園一明・三村 治
編集顧問：所 敬・小口芳久・白井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治

「眼 科」 第59巻 第8号 8月号

2017年8月5日発行(毎月1回5日発行)
定価(本体2,700円+税)

年間講読料金 定価(本体42,100円+税)
[年間13冊(臨時増刊号、増大号を含む)の誌代]
[年間予約購読者に限り送料無料]

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

Tel 03(3811)7165 [編集室直通]

Tel 03(3811)7184 [営業部直通]

FAX 03(3813)0288

ホームページ <http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>

雑誌部 振替口座 東京 00130-1-191269

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03(3622)6161

広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、e-mail:info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。